

# KAGU TIMES

今月は「2016 飛騨の家具フェスティバル」の特集です。

## 座がネジ1本手で外せ 交換。飛驒産業のAWASA

五十嵐久枝さんデザインした可愛らしいウインザーが好評の「AWASE」。柔らかい曲線をもつ特徴的な背はやや高めにし、空間との調和を意識。合わせるファブリックは着せ替えやすく、インテリアをより楽しめる。西と東の文化習慣が合わさり二つ以上のものを一つにする「合わせ」という考え方を、今とこれからの暮らし方に取り入れたいと考えました。



AWASE by Hisae Igarashi

## マンション一畳分の コンパクトなソファ

イバタインテリアの新しいソファ「Sign」はウォルナットとオークのコンビネーションが美しい。マンション一畳にも余裕で収まるコンパクトな「BOUQUET」はやさしい曲線を活かしたスタイルと、より快適な心地を求めました。「Maple Rich」にはより一層、くつろぐためのスツールやソファのヘッドレストがオプションで加わりました。伸張式テーブルも披露。



BOUQUET by ibata interior

## 柏木工の高山ショ ルーム「柏館」で発表会

柏木工では昨年オープンした新しいショールームで新作発表会を開催。エントランスにはウインザーチェアで2017 New Standard Colorと題して8色のカラーを展示。LEIのシリーズからはバックスタイルが美しいLOOP CHAIR、背に竹の節を使用し心和むスタイルのGECCAシリーズからはEASY CHAIRが加わりました。ベンチやTVボードなど新作が満載。



2017 New Standard Color by KASHIWA

## シンプルで美しい 阿久津宏の木工椅子

シラカワでは昨年から企画している「華-HANA-」の背と座面のジョイント部分を強化したモデルを参考出品。新製品は丸棒のシンプルな脚が特徴の「TWIN DINING」シリーズ。デザインは木工家具業界では定評のある阿久津宏氏。座はダイメトロール・カバーリング仕様で簡単に交換できる。どこか懐かしい日本の北欧スタイル。シラカワの定番となるでしょう。



TWIN DINING by Hiroshi Akutsu

## デンマークデザイン 黄金期を彷彿とさせる

木馬舎では新作に2つのソファを展示。Brooklynシリーズのソファはスクエアな木材のフレームにクッションが置かれた、どっしりした存在感のあるソファ。sizucurシリーズのソファは北欧スタイルで木製アームが特徴のシンプルなソファ。「予見」や「予測」という意味を持つキッズハイチェア「predict chair」は新色も加わり会場で華やいでました。



Brooklyn Sofa by SHOCK DESIGN

## LIGHTING PRODUCTS MOARE×小田陶器 ほのかな光が誕生!

柿下木材工業所では照明「MOARE」シリーズに真っ白な『tipo』が誕生しました。セードは小田陶器の瑞浪焼の白磁を使用。支柱はメイプル材にホワイト塗装を施しました。白磁から透けるほのかな光が優しく、穏やかに空間を包み込みます。岐阜県瑞浪市にて小田陶器は大正10年の創業以来品質とこだわりを大切に【白いうつわ】を作り続けている。



tipo white by Tatsuya Shibutani

## 家具タイムズ 2016年9月号 昭和27年3月20日創刊 平成28年9月25日発行 オーケヴィレッジ『あのまとペ』 五感を育むファーストイ

うまれたての赤ちゃんは、見て、ふれて、感じて…の体験をくり返して、こことからだが成長していきます。『あのまとペ』は、石ころや木の枝のような自然界にある原初的な形をモチーフにして、素材は人の肌に次いで心地よいとされる木、日本の広葉樹だけを素材に「音」と「動き」を加え、赤ちゃんがひとり遊びしたり、おとなと一緒に遊んだりしながら、五感を育むファーストイです。



Aonomatopée by Oak Village

## 日進木工 70周年 記念の椅子も完成

日進木工が飛騨の地で家具の製造を始めて、70周年を迎える。ショールームのリニューアルと70周年の記念の家具「70settanta」シリーズを発表。デザインは川上元美氏。今後海外市場に向けて、またコンパクト、オフィスにも適合することを想起しながら四季折々のイメージに見立てて「HARU」「NATSU」「AKI」「FUYU」の椅子が完成。



HARU, NATSU, AKI, FUYU by Motomi Kawakami



Orbit by ZERO FIRST DESIGN

